

Canine Good Citizen Test・マナーハンドラーテストを受験する犬の主治医の先生へ

一般社団法人 優良家庭犬普及協会 事務局

時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、優良家庭犬普及協会では Good Citizen Test（優良家庭犬認定試験）・マナーハンドラーテストを実施し、このテストに合格し認定基準を満たした、躰の行き届いた犬と責任ある飼い主に対し認定証を発行しています。（また優良家庭犬には2年ごとの更新が義務づけられております。）

つきましては、当会の合格認定基準に基づき健康診断を行って頂き、添付の規定書式証明書にご記入の上署名捺印くださいますようお願い申し上げます。

なお、次の認定基準（抜粋）をご参照ください。

優良家庭犬普及協会 合格・認定基準（抜粋）

II. 犬の条件

- (1) 狂犬病予防注射済であること。
- (2) 畜犬登録済であること。
- (3) 原則として室内で飼育されていること。
- (4) 1才以上であること。（マナーハンドラーテストはおおむね1才以上）
- (5) 去勢手術、避妊処置済であること。（マナーハンドラーテストではその処置を問わない）
- (6) **獣医師の管理の下、健康であること。**

- ①人畜共通感染症をもっていない。
- ②皮膚病、内部・外部寄生虫に感染していない。
- ③混合ワクチン接種済である。（ジステンパーとパルボは必須）


- (7) 躰が行き届いていること。

- ①人に危害を加えない。
- ②号令に従って伏せ、座れ、待て等の訓練が十分されている。
- ③他の動物と接触しても興奮状態にならない。
- ④興奮状態からすぐ落ち着くことができる。
- ⑤無駄吠えをしない。
- ⑥むやみに排泄をしない。
- ⑦足をふかせることができる。

<以下の項目は、優良家庭犬®の基準です>

- ⑧ホテルの個室でおとなしく待ってられる。

独りでおとなしく待ってられない時は必ず飼い主が付き添う。

| | |
|---|---------------------------------------|
|  | 一般社団法人 優良家庭犬普及協会 事務局 |
| | 東京都八王子市四谷町1917-36 |
| | コーポ中平201 〒193-0813 |
| | 電話:042-626-2226/FAX:042-626-2227 |
| | http://www.cgj.jp net info@cgj.jp.com |

優良家庭犬普及協会 GCT・マナーハンドラーテスト受験犬 **健康証明書**

| | | | |
|--|----------------------|-------------------|------------|
| 診断日 | 年 | 月 | 日 |
| 飼い主氏名 | 電話番号 () | | |
| 住所 〒 | | | |
| 犬の名前 | 犬種 | 性別 (♂ ・ ♀) | |
| 毛色 | 体重 | kg | |
| 生年月日 | 年 | 月 | 日生 (才) |
| 避妊・去勢処置 | 済 (| 年 | 月 日) ・ 未処置 |
| 既往歴 | | | |
| 内部寄生虫の有無と治療歴 | | | |
| 外部寄生虫の有無と治療歴 | | | |
| フィラリア症の感染 | 無 ・ 有 | (治療中・治療済 年 月 日) | |
| 最終ワクチン接種歴 | | | |
| ・狂犬病予防ワクチン 年 月 日 ・混合ワクチン 年 月 日 ・その他 () 年 月 日 (パルボとジステンパーは必須) | | | |
| 外景検査 | 口腔 (歯石・歯肉炎・口臭) | | |
| | 無 | 有 (治療中・治療済 年 月 日) | |
| | 耳介外耳道 (耳垢・耳ダニ・真菌・細菌) | | |
| | 異常無 | 有 (治療中・治療済 年 月 日) | |
| | 四肢末端部 (パット・爪等) | | |
| | 異常無 | | |
| 皮膚および被毛の状態 | | | |
| 異常無 | | | |
| 肛門囊および外部生殖器 (膣・包皮) | | | |
| 異常無 | | | |
| 目 (結膜炎・充血等) | | | |
| 異常無 | | | |
| 触診・聴診所見 | | | |
| その他 | | | |
| 健康管理ならびに健康状態について現時点において異常がないことを証明致します。 | | | |
| 獣医師 | 病院名 | | |
| | 住所 | | |
| | 氏名 | 印 | |